

ごしがわら

広報



シンボルマーク

平成16年

10.1

No.1056

8月31日現在 ()内は前环比、男23,580(-3) 女26,571(-12) 計50,151(-15) 世帯18,906(+9)



合併当時の五所川原市役所 (旭町)

十月一日は市制施行五十周年記念日です
祝・五所川原市

主な内容

- 五所川原市市制施行五十周年 ②③
- 市議会・第二回定例会 ④
- 救急救命士・気管挿管実施開始 ⑤
- 祝・岩木川の日 ⑥
- こどもフェスタinごしがわら ⑦
- お知らせ ⑧⑬
- ヘルス・インフォメーション ⑭



商店街のにぎわい (寺町) S.32

—市制施行50周年を迎えて—

五所川原市が50歳になりました



五所川原市長
成田 守

津軽平野の中心部に位置し、四季折々に変化する田園風景が美しいわがふるさと五所川原市。

昭和二十九年に近隣七町村の合併により五所川原市誕生以来、五十周年を迎えます。

五所川原市の五十年は、東北初の青森県平和産業大博覧会の開催に始まり、公営住宅の建設、工業団地、「エルムの街」の造成など資本資産の増築や交通体系、医療機関の充実などを図り、西北津軽地域の中心都市としての役割を果たして参りました。この間、変遷する社会情勢に対応しながら、先人達が不撓不屈の精神で五所川原市を築きあげた努力には常々敬服しております。

私は、平成九年の市長就任以来、複雑多様化する市民ニーズに対応しながら「活力ある元気なまち 五所川原」をス

ローガンに各種事業について懸命に取り組み、生活環境の整備や産業の振興、福祉・教育の充実と着実に成果を上げて参りましたが、次世代の人々にいかに有効に豊かな自然と資産を残すかが私たちに課せられた責務であり今後とも市民の皆様とともに考え、さらなる発展に向け公正、公平な市政運営に心掛けて参ります。

平成八年に約一世紀ぶりに復活した「立佞武多」。いまや全国に知れ渡る祭りとなり、県内外からの観光客も年を重ねるごとに増え続け今年も、百六十万人を突破しました。市ではこの立佞武多を起爆剤として中心市街地の活性化さらには五所川原市の発展につなげたいと考えております。

本市はこれまで、西北五津軽地域の中心都市として行政、医療、教育など各方面に重要な役割を担って参りましたが、いよいよ平成十七年三月、金木町、市浦村との合併により六万三千人の新市が誕生する予定になりました。

市民の誰もが暮らしやすく、豊かに感じることができると新市形成に努めて参りますので今後とも市発展のためご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶いたします。

タイムトラベル

五所川原市

- 1910 明治43年 電話開通。
- 1913 大正2年 電灯点火、県立農学校設置。
- 1918 大正7年 陸奥鉄道開通。
- 1930 昭和5年 津軽鉄道全通。
- 1944 昭和19年 五所川原町大火。
- 1946 昭和21年 五所川原町大火。
- 1954 昭和29年 五所川原市誕生(五所川原、栄、三好、中川、長橋、飯詰、松島が合併)人口36,504人
- 1957 昭和32年 青森県平和産業大博覧会開催、20余力国参加。
- 1964 昭和39年 五所川原市民文化会館開館。
- 1970 昭和45年 五所川原地区消防事務組合発足。
- 1971 昭和46年 市役所新庁舎完成。
- 1977 昭和52年 第32回国民体育大会の柔道、ソフトボール競技会場となる。
- 1979 昭和54年 五所川原市立七和高校が県移管され県立東高等学校となる。
- 1984 昭和59年 雇用促進事業団青森職業訓練短期大が学校が開校。
- 1985 昭和60年 市民憲章を制定。
- 1989 平成元年 漆川工業団地が青森地域テクノポリスの指定となる。
- 1990 平成2年 新生大橋が完成。
- 1999 平成11年 五所川原大橋と新津軽大橋が完成。
- 2010 平成22年 五所川原小学校移転新築。





俳人の成田千空氏

五所川原市名誉市民 に決定

名誉市民の称号は市民または市に縁が深く、広く社会の発展や文化の振興に貢献した人に贈られるもので、これまで、平成七年に医師の増田桓一氏(故人)、洋画家の伊藤正規氏が受けられています。

市では十月一日の市制施行五十周年記念式典で市内元町在住の俳人・成田千空氏(83)に本名・成田力に「名誉市民」の称号を贈ります。

成田氏は、大正十年、青森市生まれ。青森工業学校(現青森工業高校)卒。東京都から帰郷した昭和十六年から俳句を本格的に始めました。飯詰に移り住んだ二十一年、現代俳句の巨匠中村草田男主宰の『萬緑』創刊とともに入門し、昭和三十一年同人になりました。

現在はその代表として、創刊者中村草田男の精神の実現に励んでいます。

句集も『地霊』『人日』『天門』『白光』『忘年』のほか数多くあり、萬緑賞、俳人協会賞、日本詩歌文学館賞、そして、平成十年には俳句界で最も権威のある賞と言われる蛇笏賞を青森県で初めて受賞するなど数々の栄誉に輝き、平成十三年からは蛇笏賞の選考委員を務め、日本の俳壇をリードする存在として活躍しています。

市制施行五十周年記念誌作成

市では市制施行五十周年を記念していままでの五所川原のあゆみを載せた記念誌を作成しました。表紙に今年の立佞武多3台を配置し市の歴史を豊富に写真で綴った30ページに及ぶものです。

五所川原市を知りたい方、もっと理解を深めたい方で、記念誌が欲しい方は市総務課までご連絡ください。

総務課広報係 内線404



- 1991 平成3年 水道事業所中央管理センター完成。
- 1993 平成5年 長橋小学校(野里小学校と松野木小学校の統合)開校。
- 1994 平成6年 市制施行40周年・ふるさと交流圏民センター完成。
- 1995 平成7年 伊藤正規画伯(梅田出身)・増田桓一氏(新町出身)の五所川原名誉市民称号贈呈。
- 1996 平成8年 「立佞武多復元の会」により立佞武多を復元する。
- 1997 平成9年 エルムの街ショッピングセンターオープン。
- 1998 平成10年 約1世紀ぶりに立佞武多市内運行。東京ドームで行われた「活彩あおもり大祭典」に立佞武多が出陣。
- 1999 平成11年 立佞武多運行が第3回ふるさとイベント大賞・優秀賞を受賞。(財団法人地域活性化センター・全国55新聞社共催)
- 2000 平成12年 カウントダウンイベント奥津軽2000年祭
- 2001 平成13年 地域職業訓練センター設置。
- 2002 平成14年 つがる克雪ドームオープン。
- 2003 平成15年 消流雪用水導入事業竣工。
- 2004 平成16年 「立佞武多」丸ビル(東京)、キャナルシティ博多(福岡市)出陣。
- 2005 平成17年 三好小学校(鶴ヶ岡小学校と藻川小学校の統合)開校。
- 2006 平成18年 「立佞武多の館」オープン。



五所川原市議会 第3回定例会

五所川原市議会が、九月九日から二十四日までの十六日間開催され、市で三人目となる名誉市民の決定など十五議案を原案通り可決、承認、認定し閉会しました。



可決・承認・認定 された議案

- ▽専決処分の承認を求めることについて（青森県交通災害共済組合規約の一部を変更する規約）
- ▽専決処分の承認を求めることについて（青森県市町村等非常勤職員公務災害補償等組

- 合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村等非常勤職員公務災害補償等組合規約の変更について）
- ▽専決処分の承認を求めることについて（青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について）
- ▽平成15年度五所川原市病院事業会計決算について
- ▽平成15年度五所川原市水道事業会計決算について
- ▽平成15年度五所川原市工業用水道事業会計決算について
- ▽平成16年度五所川原市一般会計補正予算・三億九千七百三十九万八千円を追加し、総額百九十二億七千二百四十六万六千円に（ほか特別会計補正予算二件）
- ▽五所川原市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例案
- ▽市道路線の廃止について
- ▽名誉市民の決定について
- ▽議員提出議案（三件）
- ・地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書案
- ・地方税法の抜本改革に関する意見書案
- ・北方領土問題の解決促進を求める意見書案

北海道・東北農業 活性化フォーラムで パネリストとして



鳴海節子さん
（市農業委員）

九月八日に福島県で行われた、「平成十六年度北海道・東北農業活性化フォーラム」で、市農業委員の鳴海節子さんが、パネリストとして市農業委員会の取り組みを発表しました。

同フォーラムは、昭和三十一年から北海道、東北各県で毎年開催している研究集団で、今回は「質の高い農業委員活動を目指すには…」がテーマです。

鳴海さんは、地域で活躍している農業委員の一人として参加しました。

その中で、昨年から行っている遊休農地の有効利用を「子ども団体やビッグウーマンなどと協力しサツマイモ、ジャガイモ栽培を通し、親子の交流、食農教育の場として活動しています」そして「多くの市民との交流、農業支援の仲間づくりが農業活性化の起爆剤になります」と述べ、観客から盛大な拍手を受けていました。

いずれ岩らぬ 力作ぞろい!! 立佞武多写真展



今年の夏も奥津軽の夜を焦がした「五所川原立佞武多」の写真展が、九月十八日から二十六日まで立佞武多の館1階ホールで開催され、来館者の目を楽しませていました。

同展は平成十年度の立佞武多連行以来連続で開催され、今年も百五点の力作がずらりとならびました。まつりの風景を思いおもいに描いた作品に、写真を見た家族連れから「まつりの音が聞こえるようだ。臨場感がすごくある」との感想が聞かれていました。

救急救命士による

気管挿管実施開始!

救急救命士・平山賀規さん

総務省消防庁及び厚生労働省の通達により救急救命士の対応処理範囲が拡大され、直接気管に器具を挿入する気管挿管の処置が、七月一日より医師の指示の下に実施可能となりました。そのため、五

五日に認定証が交付されました。このことで気管挿管により心肺停止の状態の傷病者に対してこれまでより確実に効果的な気道確保が実施できるようになり、患者の救命率が一段と向上します。

所川原消防署の救急救命士・平山賀規救急係長が導入に必要な実習を西北中央病院の協力により修了し、県内では八戸市に次ぐ気管挿管技能認定第二号、津軽・西北五地区では初の認定を受け、九月十

平山救急救命士は、「西北中央病院で実際に指導していただいた佐藤裕副院長や病院スタッフ及び患者さんに感謝し、これから市民の生命を守ることに全力で取り組みます」と抱負を述べていました。



福祉施設訪問

唄や踊りで楽しいひと時を

五所川原地区更生保護女性会



九月二十二日、五所川原地区更生保護女性会(斎藤千恵子会長)は、養護老人ホームくるみ園を訪問して唄や踊りを披露し、入所者に喜ばれました。

会員によりステージ上で「俵積み唄」や「ねぶた節」などが次々と披露されると、入所者は一緒に唄を口ずさんだり、手を叩いて音頭をとったりしていました。

同会は、少年犯罪の予防と明るい地域をつくるため女性の立場か

ら活動し、少年院の文化祭や体育祭に参加しています。福祉施設の訪問は平成十二年から始め、これまでに市内の施設のほとんどを訪れています。

斎藤会長は、「普段、外出の機会が少ない入所者の皆さんが、私たちの手作りの芸能プログラムで昔を懐かしんだりして、楽しいひと時を過ごしていただければと思います」と話していました。

ハバロフスク

から感謝状

柔道の振興に貢献

ロシアのハバロフスク州柔道連盟の役員及び選手が九月十三日、市役所を訪れ、同州の柔道振興に大きく貢献したとして成田市長、平山誠敏県議会議員、同州柔道連盟コーチの藤田一郎さんへ感謝状を贈呈しました。

日本講道館六段の藤田さんは、「日本人から本物の柔道を習いたい」との要望を受け、昨年七月から二カ月に一度ハバロフスクを訪れて指導し、日本柔道の技と心を伝えていきます。





恒例になったほっかぶりコンテスト

祝・岩木川の日 岩木川改修工事起工式を忘れないようにと

九月十九日、岩木川河川敷の北斗グラウンドで、第六回祝・岩木川の日が開催され、大勢の市民で賑わいました。

大正十年九月十五日に国直轄の岩木川改修工事起工式が同所で行われたのを記念して、岩木川と地域づくりを考える会五所川原支部（丸海老隆代表）が主催し毎年行われています。

前日の前夜祭では、親子連れや友達同士で河川敷にキャンプを張り、キャンプファイヤーやゲームを楽しんでいました。

当日は、ほっかぶりコンテスト、じゃっこ釣り大会、フリーマーケットなど様々なイベントが催されたほか、六メートルの大鍋で作られた豚のすき焼きを訪れた観客がおいしそうにはおぼっていました。

また、川の水質調査体験も行われ、くみ上げた川の水に試験薬を入れ、色が変わるさまを見て、子ども達は川の汚さにびっくりし、盛んに講師に質問しながら、川を汚さないようにと話していました。



はいはい、並んでおいしいすき焼きだよ

大勢の観客の前で演奏する五一中ブラバン



どれにしようかな。まよっちゃうわ

早く、とってよ。なかなか針が取れません

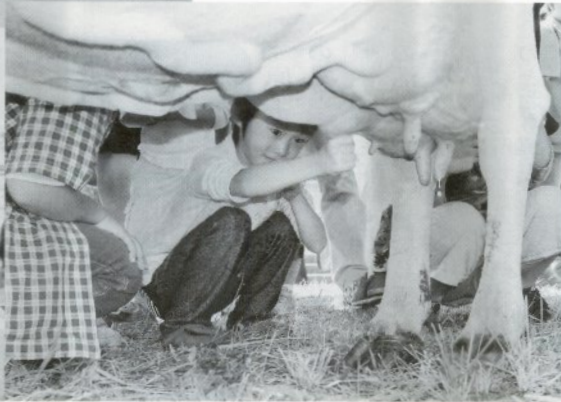


こどもフェスタinごしよがわら

笑顔・元気いっぱい

九月十二日、中央公民館及び五所川原地域職業訓練センターを会場に、こどもフェスタinごしよがわらが開催され、来場した「主役」の子どもたちと父母らが楽しい一日を過ごしました。

会場は、ねぶたばやしやソーラン踊りなどを披露するステージのほか、立佞武多灯笼やうどんなどのものづくり体験、動物とのふれあいや竹踊りなど多くのコーナーが設けられ、子どもどもたちの笑顔と元気な声でいっぱいでした。



明るく豊かな長寿社会

第41回 五所川原市老人福祉大会

九月十八日、市民体育館で第四

十一回五所川原市老人福祉大会が開催され、参加した市内の七十五歳以上の高齢者約千八百人が「明るく豊かな長寿社会」を楽しもうと誓い合いました。

開会式では、成田市長が「今後も健康に留意されるとともに、ふるさと発展のため皆さんの長年の経験と知恵をお貸しください」とあいさつ。続いて百歳、九十九歳、米寿の八十八歳に達した方へ顕彰状が贈呈されました。

式後は、「はっちゃんの笑いは健康のもと」と題して黒石八郎さんがアトラクションを行い、会場は笑いに包まれていました。

◎顕彰状贈呈者は次のとおり

善意の花かご

どうもありがとうございました



◎市社会福祉協議会へ

○松緑神道大和山(田澤清喜教主) 八十万円(第30回チャリティーバザー益金)。

○五所川原高等学校食物部(泉谷朋香部長) 一万二千三十七円(五高祭食物部バザー益金)。

○美しいきもの京染みつわ(中嶋美津子代表) 三万円(きものバザー益金)。

○五所川原朝野球協会(成田光昭会長) 十万三千九百円(愛の一球募金を寄付)。



《百歳に達した長寿者》
會津きわ、堀内りつ

《九十九歳に達した長寿者》
山内シケ、齊藤みつ

《八十八歳に達した長寿者》
山口勇(代表) ほか百十六名



今月の相談日

各種相談をお受けしています。お気軽にご利用ください。

◎交通事故相談

交通事故について専門員が相談を受けています。

●10月12日(火)・26日(火)

10時～15時

市役所北棟2階 市民相談室

◇相談員：青森県交通事故相談所
交通事故相談員

◎行政相談

市民課 内線202

行政などへの意見や要望などを相談ください。

●10月14日(木) 10時～12時

●10月28日(木) 13時～15時

市役所北棟2階 市民相談室

◇相談員：行政相談委員

◎税金の相談

税務課 内線426

相続税・贈与税、所得税等についての相談を受けています。

●10月6日(水) 9時30分～15時

市役所北棟2階 市民相談室

◇相談員：仙台国税局税務相談室
青森分室税務相談官

◎こころの相談日

五所川原保健所保健予防課

TEL(34)2108 FAX(34)7516

もの忘れ、不眠、憂うつ、家庭や職場での人間関係がうまくいかずノイローゼ気味、お年寄りの痴呆や介護の問題などの相談を受けています。

◇精神保健福祉相談

10月8日(金)、26日(火) 13～14時

「ごしよがわら 産業まつり」

農政課 内線353・355

地域産業の振興と市民生活の向上に寄与することを目的とした「ごしよがわら産業まつり」を開催します。獅子舞、福引きなど、楽しいイベントが盛りだくさんです。

●10月23日(土)～24日(日)

9時30分～16時

つがる克雪ドーム

※詳細は次号広報をご覧ください。

公証(法律)無料相談

市民課 内線2220

市では、青森公証人会の協力を得て公証無料相談を行います。大切な契約や遺言は、公正証書にしておくと安心です。

●10月13日(水) 10時～15時

市役所北棟2階 市民相談室

※定員8名になり次第締め切りです。お早めに申込みください。

むつ小川原地域・産業振興財団の事業募集

財団法人むつ小川原地域・産業振興財団 TEL017(77)6222

<http://www.jomo-e.jp/~mozaidan/>

原子燃料サイクル事業者の協力のもと青森県によって設立され、県内各地の産業振興や地域づくりの活動に幅広く支援しています。平成17年度のむつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業を次のとおり募集します。

◇助成事業：地域の活性化及び産業の育成・振興を図る事業

◇助成金：事業費の5分の4以内で限度額1件当たり200万円

◇対象者：県内の市町村、産業団体、地域づくりグループなど

◇募集期間

10月1日(金)～11月30日(火)

県営住宅入居者募集

五所川原県土整備事務所

TEL(34)21111 内線283

◇募集住戸
①新宮団地
木造3LDK：1戸

②広田団地
鉄筋コンクリート造3K：3戸

◇募集期間：10月1日(金)～8日(金)

◇その他：入居するには入居基準があり、家賃は所得金額にに応じて決定します。

◇家賃

①新宮団地：23700円

②広田団地：10600円

③その他：17900円程度

マイハッピー事業 (高齢者健康調査) へのご協力を お願いします

健康福祉課 内線245

調査は、市内にお住まいの65歳、70歳、76歳、80歳(年度内)の方を対象に、一人ひとりの心身の健康状態や日常生活の状況などを調査し、高齢者の健康づくり、介護予防に役立てていくものです。また、ご回答いただいた方にはコンピュータで分析した調査結果を送付いたします。

たします。健やかな生活を送るため、ぜひ、ご活用ください。

調査票は、各町内会の保健協力員が、対象となる方へ10月13日以降にお届けし、回収する予定ですのでご協力をお願いします。

労働保険の加入手続きはお済みですか

ハローワーク五所川原(五所川原公共職業安定所) TEL(34)3171

労働保険(雇用保険と労災保険)は、農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用している場合、その事業主は加入しなければならぬことになっています。

雇用保険：労働者が失業した場合、生活安定のため失業給付を行う。

労災保険：労働災害により負傷等した場合、補償を行う。

労働保険の加入はお早めに

社長さん あなたの義務です

労働保険

【お詫びと訂正】(広報)ごしよがわら9月15日号P5「収容地域別避難場所の表、[長橋字橋本]を「長橋字橋元」に、「横沼の一部の地区」を「姥沼の一部の地区」に、「横沼」を「姥沼」に訂正してお詫びいたします。

市民サロン

第10回 津軽野盆栽展

津軽野盆栽会
TEL(34)5459 津島

●10月1日(金)～3日(日)

10時～21時 最終日は15時まで
エルムの街SC 2階
エルムホール(入場無料)

文化講演会

北奥文化研究会
TEL(34)3046

●10月16日(土) 13時30分

中央公民館(入場無料)
◇内容:「史料にみる五所川原民衆像の考察」県立郷土館研究主幹・坂本寿夫氏、研究発表「津軽平野における土地利用の変遷について」当研究会員・工藤明

ハーモニカコンサート 屋根の上のハーモニカ吹き

日本ハーモニカ芸術協会
青森支部 TEL(017)782)5221

ハーモニカ、三味線、指笛、チェロがセッションするめずらしい演奏会。ポップス、国内外の民謡・童謡、シャンソン等盛りだくさん。

●10月23日(土) 14時～16時30分

働く婦人の家(入場無料)
ハーモニカ演奏者・中村森栄氏

きのこ展示会を開催 〔同時開催〕きのこ写真展

五所川原山酔会事務局
TEL(35)2111 内線405

●10月3日(日) 10時～16時

中三五所川原店 5階催事場
◇鑑定:松井和雄先生ほか

津軽金山焼秋の陶器祭り

津軽金山焼窯業協同組合
TEL(29)3350 FAX(27)3011

●10月9日(土)～11日(月) 9～19時

◇主なイベント:窯出し即売会、お楽しみ抽選会、グッズ大会、粘土ひも伸ばし大会、津軽金山焼20年の歩み写真展など多数

幼稚園からのご案内

五所川原市私立幼稚園協会
TEL(34)2222

第2回 幼稚園のつどい

子どもたちの健やかな成長を願う、幼稚園のつどいを開催します。子育てや幼児教育に関心のある方どなたでも参加できます。

●10月9日(土) 参加無料

10時30分～12時30分
・PTAのつどい:10時30分
・「サエラ」と歌おう:11時
オルテンシア 小ホール

3歳になったら幼稚園へ

園児募集を次のとおり行います。

◇願書配布:10月15日(金)より

◇願書受付:11月1日(月)より

※詳しくは各幼稚園へ

ひまわり幼稚園 TEL(34)5080

聖心幼稚園 TEL(34)2222

五所川原幼稚園 TEL(35)5150

富士幼稚園 TEL(34)7974

私立幼稚園に入園する3～5歳児の保護者には、幼稚園就園奨励補助金があります。申請・交付は幼稚園を通して手続きできます。

東北電力からのお願い 愛犬をつないでおいね

東北電力(株)五所川原営業所
TEL(35)2151

最近、犬を飼う家庭が増え、犬による検針員の咬傷事故が多くなっています。日頃の管理には、十分注意されているとは思いますが、検針員が正確・安全に検針するため、愛犬を確実につないでいただくようお願いいたします。

なお、つなぐ

場所は、玄関先やメーター器の下を避けていただければ幸いです。



第5回青森県育樹祭 参加者募集

(社)青森県緑化推進委員会

TEL(017)73)8787

青森県林政課

TEL(017)734)9517

枝打ちなどの育樹作業の体験と親子で楽しめる木工教室をはじめ、特産物が当たるお楽しみ抽選会、参加記念品のプレゼントなど、イベントが盛りだくさんです。紅葉の秋の休日、皆様お誘いあわせのうえご参加ください。

●10月17日(日) 9時30分

富士見湖パーク(鶴田町)

《当日は無料バスを運行します》

《利用申込方法は次のとおり》

10月5日(火)までに、住所、氏名

(参加者全員)、年齢、電話番号を

記載のうえ、次の申込先①または

②に郵便またはファックスで申し込みください。

①〒030-0813

青森市松原一丁目16-25

青森県森林組合会館内

(社)青森県緑化推進委員会

FAX(017)73)8788

②〒030-3570

青森市長島一丁目1-1

青森県林政課

FAX(017)734)8145

ヤッホーふれあい教室 「エンジョイ・ing・秋」

青森県立梵珠少年自然の家

TEL(29)3303 FAX(29)3306

野外炊事や自然観察で秋の深まりを体感し、親子や友だちとのふれあいを深めてみませんか。

●10月23日(土) 受付9時

9時30分～15時10分

青森県立梵珠少年自然の家

◇対象:小・中学校生と保護者

◇参加費:600円 定員50名

◇持ち物:帽子、軍手、汗拭きタオル、雨具、飲み物、おやつ等

◇申込方法:10月19日(火)までに電話またはファックスで申し込み

ください。ただし、定員になり次第締め切ります。

「離転職者」訓練生募集

青森職業能力開発短期大学校
TEL(37)3201

12月の訓練生募集は次のとおり。

●Webエン지니어科:定員25名

◇訓練期間:4カ月間

◇対象者:雇用保険受給者

◇募集期間

10月13日(水)～11月10日(水)

◇申込先:五所川原公共職業安定所(電話での申込み不可)

◇選考方法:面接と書類

9 平成16年10月1日

土地(保留地)売却のお知らせ

— 南部地区土地区画整理事業 —

- ◇対象保留地……現況は宅地で下記のとおりです。
- ◇周辺環境……エルムの街に近く、閑静な住宅地となっています。
- ◇募集期間等……平成17年度保留地公開抽選会まで下記の物件は、直接、区画整理室において申込先着順での売却となります。
- ※申込み方法やその他詳細などについては、都市計画課区画整理室(内線325・327)へお問い合わせください。

No.	面積 (㎡)	単価 (円)	売却価格 (円)	用途区分	道路幅員 (m)
1	349	23,000	8,027,000	第一種低層	6
2	254	35,000	8,890,000	第一種低層	12
3	602	32,000	19,264,000	第一種低層・第二種住居	6
4	422	34,000	14,348,000	第一種低層	6
5	479	27,000	12,933,000	第一種低層	6
6	280	34,000	9,520,000	第一種低層	6
7	265	36,000	9,540,000	第一種低層	12
8	286	36,000	10,296,000	第一種低層	12
9	302	36,000	10,872,000	第一種低層	12
10	313	35,000	10,955,000	第一種低層	12
11	295	31,000	9,145,000	第一種低層	6
12	243	33,000	8,019,000	第一種低層	6
13	224	27,000	6,048,000	第一種低層	6
14	275	28,000	7,700,000	第一種低層	6
15	323	28,000	9,044,000	第一種低層	6
16	553	45,000	24,885,000	第一種低層・第二種住居	22及び 6
17	244	33,000	8,052,000	第一種低層	6
18	231	29,000	6,699,000	第一種低層	6
19	195	37,000	7,215,000	準工業	16

物件位置図(道路は計画中を含む)



～有料道路の料金割引社会実験のお知らせ～

11月26日(金)深夜24時まで (全日)

みちのく有料道路や青森自動車道、東北自動車道の浪岡IC～青森ICでは、9月27日から11月26日までの2カ月間、通行料金を割引する社会実験を実施しています。

有料道路の料金を割引することにより、一般道路から有料道路へ交通の転換を促し、有料道路の利用促進や周辺道路の渋滞緩和などの効果を検証することが目的です。皆様、ご利用ください。

なお、この料金割引は実験的に実施されるものであり、実験期間終了後は通常料金に戻ります。

割引その1：みちのく有料道路

- 料金：500円(大型車Ⅱは1,000円)
- 支払：現金と特別通行券のみ割引対象
(従来の回数券や共通回数券は割引対象外)
- ※特別通行券は、青森県道路公社、みちのく有料道路管理事務所、青森県庁消費生活協同組合(県庁地下売店及び、八戸・十和田の各合同庁舎売店)にて1枚から販売中



割引その2：青森自動車道、東北自動車道

- 区間：青森自動車道の青森東、青森中央、東北自動車道の青森、浪岡の各ICの相互利用のみ割引の対象
「実験区間外のICから実験区間内(浪岡IC、青森IC、青森中央IC、青森東IC)のICを利用する場合は割引対象外です」
- 料金：全車種が概ね半額
- 支払：現金、ETC、ハイウェイカード、クレジットカード、別納カードが割引対象

○お問合せ先：青森県有料道路社会実験協議会(青森河川国道事務所内) TEL017-734-1108

平成16年度 第2回粗大ごみ収集日程のお知らせ

環境対策課 内線231・233

- ◆出し方：1世帯につき3品目まで、粗大ごみには必ず名札をつけて、収集日の朝8時までに出してください。
- ◆申込先：各町内会の申込期限を確認のうえ、各町内会長または班長へ申込みください。
- ◆環境対策課窓口申込締切日：10月15日(金)
〔各町内会長への申込の締切りは、これ以前となりますのでご注意ください。〕



収集月日	地 区 ・ 町 内 会 名
10月19日(火)	中川地区 三好地区
10月21日(木)	小曲・沼田・若葉第一・若葉第二・若葉市営住宅・若葉県営・西若葉・若葉苑・蘇鉄・新宮・新宮町・ニュータウン新宮・末広町・芭蕉
10月22日(金)	寺町・岩木町・川端町・錦町・幾島町・敷島町・平井町・上平井町・中平井町・下平井町・柏原町・東雲町・旭町・東町・大町・本町・元町・第一柳町・第二柳町・成田町
10月26日(火)	松島町1～8丁目・十川町・青葉町・唐笠柳・水野尾・漆川・太刀打・桃崎・尻無・一野坪・石畑・前范・中村・馬性・野崎・金山・田中・悪戸・宮田・川代田・米田・二本柳・東松島
10月28日(木)	平和町・日の出町・不魚住・千鳥・八重菊・はるにれ町・湊団地・下り枝・湊・姥范・第一船橋・猫淵・菖蒲・三ツ谷・マイタウン船橋
10月29日(金)	みどり町1～8丁目・雇用促進住宅・梅田・中泉
11月2日(火)	稲実・稲実団地・柳沼・米崎・広田・藤浦団地・みなみ広田・広平・七ツ館・虫流・光ヶ丘・ひがし光ヶ丘・石岡・吹畑・田園町
11月4日(木)	一ツ谷・一ツ谷団地・雛田・さつき町・烏森・鎌谷町・布屋町・弥生町・新町・田町・栄町
11月5日(金)	飯詰地区 毘沙門・長富地区
11月9日(火)	長橋地区 七和地区

収集できる品目

金属、プラスチック製等のもので次に挙げるようなもの

スチール製テーブル及びイス・スノーダンプ・スチール棚・電子レンジ・ビデオデッキ・掃除機・自転車・ガステーブル・スキー・物干し竿(折り畳むこと、台は除く)・えんとつ・米びつ・トタン(日曜大工で出る程度のもの)・室内用灯油タンク(スチール製)・バッテリー・ストーブ等。

※ストーブは必ず灯油と電池を抜いて出してください。



収集できない品目

- (1)木製や布製などの可燃性の粗大ごみ(木製テーブル・木製イス・タンス・じゅうたん・ふとん・たたみ等)
- (2)適正処理が困難なもの(ソファ・スプリング付きマットレス・ピアノ・エレクトーン・スピーカー等)
- (3)危険物及びその容器等(ドラム缶・ホームタンク(室外用)・ポリタンク・ガスボンベ・オイル缶・消火器等)
- (4)家屋の改築や補修に伴うもの(浴槽・風呂釜・流し台・建築廃材・ブロック・多量のトタン等)
- (5)家電リサイクル法に定められている品目(エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機)
- (6)パソコンリサイクル法に定められている品目(ノートブックパソコン・デスクトップパソコン本体・ディスプレイ)
- (7)その他(バイク及び自動車等の部品・リヤカー・農機具/農業用資材・タイヤ等)

※市で処理できないごみについては、一般廃棄物収集運搬業者または販売店に依頼し、適正処理してください。

市では10月1日(金)よりペット火葬場を新設いたします。

- ◆場所…市内藻川字村崎533番地2
 - ◆受付時間…9時～14時(環境対策課へ)
 - ◆休場日…毎月第1・第3日曜日
及び12月29日～1月3日
- ※「合同」とは複数体で火葬することです。



区分	使用料(一体につき)			
	市内居住者		市外居住者	
	合同火葬	単独火葬	合同火葬	単独火葬
20kg以上	5,000円	10,000円	8,000円	13,000円
10kg以上 20kg未満	4,500円	8,500円	7,000円	12,000円
10kg未満	3,500円	7,000円	6,000円	11,000円

はるにれ団地宅地分譲募集

建築住宅課 内線330
 県住宅供給公社住宅部住宅企画課 TEL017-723-1627
 <<団地名 はるにれ住宅団地>>

分譲区画数	89
土地面積	221㎡(66.8坪)～401㎡(121.4坪)
土地価格	759万円～1,378万円
受付期間	平成17年3月31日まで 8時30分～17時(土、日、祝日除く)
決定方法	先着順
受付場所	市建築住宅課または県住宅供給公社住宅部住宅企画課

110番ガイド

五所川原警察署
TEL35-2141

～運転中の携帯電話の使用は違反になります～
 道路交通法が一部改正となり、11月1日から施行されます。

- ◎運転中に、携帯電話を手に持って通話したり、メール送信した場合は今回から即違反となり、反則金(5,000～7,000円)と点数1が減点されます。
- ◎飲酒検知の拒否は、酒気帯びと同等に30万円以下の罰金となります。
- ◎暴走族の取締りとして、集団暴走、騒音運転、消音器不備に対する罰則も強化されます。

大学公開講座まつり in 五所川原 受講者募集

あおもり県民カレッジでは、生涯学習フェア2004「大学公開講座まつり」を開催します。
 テーマ『生涯学習で地域づくり』

開催日/大学名	演題 / 講師 / 講義概要
10月21日(木) 18:30～20:00 弘前福祉短期大学	「暮らしと福祉」 学長・白取肇 氏 事前事業から社会福祉事業へ。児童・障害者・高齢者・暮らしと福祉。
10月22日(金) 18:30～20:00 青森中央学院大学	「住民参加型のまちづくり」 助教授・梶田幸雄 氏 タウンマネジメント組織の活動を紹介し、住民参加の現状と課題について検討する。

- ◇会場……五所川原地域職業訓練センター 大教室
- ◇定員……各講座50人(定員になり次第締切)
- ◇単位認定…あおもり県民カレッジ単位認定講座
学術・教養(1講座2単位)
- ◇受講料……無料
- ◇申込方法…10月15日(金)までに、受講希望大学名、受講者の住所・氏名・電話番号を記載のうえ、ハガキ・FAX・電子メールまたは電話にてお申し込みください。
- ◇申込先……〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7
(青森県総合社会教育センター内)あおもり県民カレッジ事務局「大学公開講座まつり」係
TEL 017-762-1131 / FAX 017-739-2570
e-mail alis51@net.pref.aomori.jp

国保年金課からお知らせ

国民年金は任意加入できます!

国民年金係 内線211～213

国民年金は、保険料を納め忘れたり、免除を受けた期間がある場合、年金額が減額される仕組みになっています。

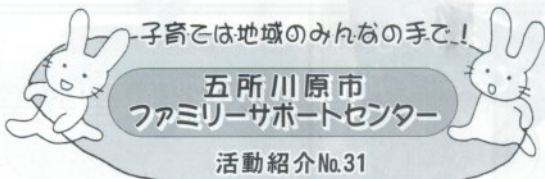
そこで、60歳までに老齢基礎年金の受給資格(25年)を満たしていない方、年金額を満額に近づけたい方などのために、任意加入制度が設けられています。任意加入できるのは、60歳から65歳までの間ですが、65歳までに受給資格を満たせなかった場合に限り、さらに70歳まで加入できる特例制度も設けられています。詳しくは、国民年金係までご相談ください。

国民健康保険証は届きましたか?

保険給付係 内線214・217

10月1日交付の国民健康保険被保険者証は、郵送により更新しましたが、お受け取りになりましたでしょうか。

まだ受け取っていらっしゃらない世帯の保険証は、郵便局に9月30日まで保管していましたが、保管期限が過ぎたため、すべて国保年金課へ返ってきています。まだ受け取っていない世帯の方は、古い保険証と印鑑を持参し、国保年金課⑥番窓口で更新してください。



子育ては地域のみんなの手で!
五所川原市
ファミリーサポートセンター

活動紹介 No.31



左から成田奈波(ななみ)ちゃん1歳、提供会員の寺田節枝さん、成田聖平(しょうへい)くん6歳

お母さんは看護師さん、夜勤のときは寺田さん宅で、お父さんが仕事を終えて迎えに来るのを待ちます。奈波ちゃん、聖平くんがお世話になり早一年、まるで自分の家のように遊び回る二人に寺田さんの暖かいまなざしが注がれます。安心して過ごす二人の笑顔が印象的でした。

随時会員募集 TEL (35) 8953

オルテンシア 10月の催物案内

日	曜日	催物	開演	入場料
3	日	吉幾三チャリティーコンサート	14:00 18:00	全席指定 SS席 7,000円 S席 6,000円 A席 5,000円
7	木	五所川原工業高等学校 校内芸術鑑賞	13:00	関係者
9	土	第11回 五所川原青少年少女合唱団 定期演奏会	18:00	無料
10	日	青森県民文化祭 吹奏楽トップコンサート	12:30	前売 800円
16	土	五所川原第一中学校文化祭 「合唱コンクール」	12:25	無料
17	日	青森県民文化祭 第46回青森県合唱祭	12:00	前売・当日 500円
20	水	五所川原高等学校 平成16年度 情操教育(芸術鑑賞)	13:40	関係者
24	日	第40回 五所川原第一中学校 合唱部・吹奏楽部定期演奏会	14:00	無料
26	火	爆笑バラエティショースペシャル 出演: マギー司郎、チャーリーカンパニー他	18:30	前売・当日 3,800円
28	木	市内小・中学校音楽発表会	10:00	無料
31	日	第25回 青森県高等学校 総合文化祭 郷土芸能部門	13:30	無料
2	土	五所川原おやこ劇場 「三びきのやぎのからがらどん」 「ぼちぼちいこか」	13:30	前売 2,000円
3	日	原田初美 & 塚本悦子 ピアノ教室発表会	13:45	無料
9	土	第2回幼稚園のつとめ	9:30	関係者
14	木	平成16年度自動車検査員研修	13:30	関係者
15	金	平成16年度 安全運転管理者等 講習 五所川原会場	10:00	関係者
16	土	バイオリン発表会	17:30	無料
17	日	日本舞踊 綾扇会 発表会	12:30	無料
23	土	第47回 五所川原市社会福祉大会	13:00	関係者
24	日	一人芝居「報恩記」と ミニライブ「熱唱夢弦」	17:00	前売・当日 3,500円

※主催者の都合により日程等が変更になる場合もあります。

中央公民館からのお知らせ

TEL 35-6056

家族で映画を楽しむ会 ~10月

戦争のむごさ悲しさを描いた今西祐行の『一つの花』、アニメ個展文学館『枕草子』、『日本昔ばなし』より「うぐいす長者」他をお楽しみください。

◇日時…10月23日(土) 10時~11時30分 (無料)

みんなのギャラリー展示紹介

◇サークル「画友社」絵画展…市内で活動しているみなさんの油絵やデッサンなどの作品を展示。

10月1日(金)~14日(木) 2階ギャラリー

※ギャラリー展示希望の方は、お気軽に中央公民館までご連絡ください。

図書館からのお知らせ

TEL 34-4334

利用時間……火~金曜日 9時30分~18時
土・日曜日 9時30分~17時

10月の休館日……毎週月曜日と12日(火)、21日(木)

おはなし会……テーマ「手紙」

10月16日(土) 13時30分~14時30分

オルテンシアからの お知らせ

ふるさと交流圏民センター

TEL 33-2111

五所川原市市制施行50周年記念公演
三井住友海上文化財団派遣コンサート

「原田幸一郎と仲間たち」 クリスマスコンサート

12月11日(土) 18時30分(開場18時)
オルテンシア コンサートホール

■出演者■

原田幸一郎(ヴァイオリン)

島田 玲奈(ヴァイオリン)

長瀬 夏嵐(チェロ)

松浦 奈々(ヴィオラ)

坂野伊都子(ピアノ)

◇入場料

S席 2,000円

A席 1,000円

学生席 500円

◇チケット販売

前売開始 10月8日(金)

オルテンシア

E L Mインフォメーション TEL 33-6275

イオン柏SC総合サービスカウンター TEL 25-3450

中三五所川原店 TEL 34-3131

五所川原市内郵便局 TEL 34-3205





健康相談

病気の相談、心の相談、血圧測定など保健師が相談に応じます。健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

開催場所	開催月日	開催時間
コミュニティセンター三好	10月12日(火)	11:00~12:30
富士見コミュニティセンター	10月15日(金)	10:30~12:00

成人の相談日

健診結果の見方、血圧の相談、病気の相談、心の相談等にも応じます。

開催場所	開催月日	開催時間
働く婦人の家・保健センター	10月13日(水)	10:00~12:00

みんなの健康教室

- ◆日 時…10月22日(金) 13時~14時
- ◆場 所…働く婦人の家・保健センター 3階ホール
- ◆テーマ…胸痛の原因と治療についてー心臓の病気を中心に
- ◆講 師…木村正雄先生(木村内科医院)
- ◆主 催…北五医師会・五所川原市民保健協議会

献血のご案内(バス巡回)

期 日	時 間	場 所
10月14日(木)	9:30~11:30	国合同庁舎(克雪ドーム北側)
	13:00~15:30	東北電力(株) 五所川原営業所

救急医療当番医

平成16年3月末日まで実施されていた「救急医療在宅当番医制(救急医療当番医)」は、北五医師会の協力を得て10月から再開することになりました。今後随時、市広報等でお知らせしますので、ご利用ください。日頃から身近な「かかりつけ医」をご利用し、健康な毎日を過ごしましょう。

月 日	曜 日	医療機関名	住 所	電 話
10月3日	日	増田病院	新町41	34-2727
10月10日	日	江渡内科医院	旭町55-2	34-3000
10月11日	月	対馬内科小児科医院	田町4-5	34-3431

※1.対応時間(電話で確認) 9時から17時まで。

2.その他、消防署(救急病院紹介・TEL34-4999)でも紹介します。

変更のお知らせ

4月15日号に掲載の「医療機関で実施している子宮がん・乳がん検診」白生会胃腸病院診療日は、10月1日から「月・水」が「月・木」に変更となります。

あなたも
作ってみませんか

料理紹介

テーマ

男性料理教室

②

五所川原市食生活改善推進委員会

あっという間にできる レバーのベーコン巻き



1人分 190kcal / 塩分 0.9g

■材料(4人分)

鶏レバー……………200g	ベーコン……………4枚
溶き辛子……………少々	サラダ油……………大さじ2
塩……………少々	こしょう……………少々
レタス……………2枚	青じそ……………4枚
トマト……………1個	つまようじ……………8本

■作り方

- ①レバーは血抜きして水気をふき取る。
- ②①に塩・こしょうをふって、溶き辛子を塗り、ベーコンを2つに切って、くるりと巻き、つまようじでとめる。
- ③サラダ油を熱し、②を入れ、中のレバーに火が通るまで焼く。
- ④レタスとトマトを食べやすい大きさに切る。
- ⑤④のレタスと、青じそを皿に敷き、③を盛り付け、トマトを添える。

貧血予防に良いレバーも、独特の臭みが苦手な方が多いですね。そんな方にお勧めしたいのがこのお料理です。試食会で「ベーコンの旨味や辛子の風味がレバーの臭みを隠してくれる。苦手だったがこれなら食べられる」との声。ぜひ、お試しください。

無料巡回診療

北五医師会・健康福祉課

医師の診療が無料で受けられます。ぜひ、この機会に健康状態の確認、健康づくりにお役立てください。赤ちゃんからお年寄りまで、どなたでもご利用できます。

◇診療内容…医師による診察、尿検査、保健指導等

◇持参するもの…健康手帳(お持ちの方)

※当日受付となりますので直接会場へお越しください。

期 日	時 間	場 所	担当医師
10月13日 (水)	13:00 ~14:00	コミュニティセン ター長橋	中村謙弥先生 (中村内科医院)
10月15日 (金)	13:00 ~14:00	コミュニティセン ター飯詰	寺田明功先生 (てらたクリニック)